

第24回ジュニア大使が中国杭州市・韓国水原市を訪問

3月19日(木)～25日(水)の日程で、福井市の学生20名が、福井市のジュニア大使として、友好都市である中国杭州市と韓国水原市に派遣されました。

【杭州市】

杭州市第十五中学校では、ジュニア大使たちが福井市や福井市の中学校について英語で紹介し、ヨサコイイッチョライを披露しました。第十五中学の生徒からは、中学生活や学校周辺の自然や行事についての紹介がありました。また、清明節に食べる団子作りや、バスケットボール、書道での交流も行い、杭州の学生との絆を深めました。その後、ホストファミリー宅に一泊し、ホストファミリーと料理を作ったり、茶道のお点前を披露したり、折り紙を折ったり、スーパーマーケットへ買い物に行ったり、有意義な時間を過ごしたようです。



団子作り

第十一中学校では、美術の授業を受け、その後女子クラスの学生と交流しました。ここでも、福井市と福井市の学校について紹介し、ヨサコイやダンスを披露しました。また、杭州市の学生とペアになって、ジェスチャーゲームに挑戦するなど和やかな雰囲気の中で、交流することができました。



【水原市】

水原市派遣のジュニア大使10名は、紙工芸体験、水原青少年育成センターの見学、中学校訪問、4泊のホームステイなどを通して水原市民との交流を図りました。

訪問した遠川中学校では、パワーポイントを使い、研修会で準備した福井市の紹介プレゼンテーションを英語で行いました。

また出し物のダンスの披露では、水原市の学生も一緒に参加し、楽しく交流することができました。4泊のホームステイでは、韓国の家族と深い絆を築き、最後のさよならパーティーではお別れがなかなかできないほどでした。



以前にジュニア大使として福井に来たことのある水原市の学生が福井市ジュニア大使に会いに来てくれるなど、2都市間の交流の絆を見ることができました。

これからジュニア大使が、派遣先での経験を活かし、交流の大切さを伝え、これからの国際化社会の伸展に貢献して下さることを期待しています。



【杭州市派遣日程】

- 3月19日(木) 関西国際空港発、中国へ出発
杭州市教育局歓迎夕食会
- 3月20日(金) 杭州市第十五中学校にて学生交流
- 3月21日(土) ホストファミリー主催行事
- 3月22日(日) 杭州市内視察
- 3月23日(月) 杭州市第十一中学校にて学生交流
- 3月24日(火) 上海市視察
- 3月25日(水) 帰国

【水原市派遣日程】

- 3月19日(木) 中部国際空港発、韓国へ出発
ホストファミリーと合流
- 3月20日(金) 水原青少年文化センター、水原市庁局長表敬
- 3月21日(土) エバーランド
- 3月22日(日) ホストファミリー主催行事
- 3月23日(月) 水原市遠川中学校にて学生交流
- 3月24日(火) ソウル市視察
- 3月25日(水) 帰国

当協会は公益社団法人となりました！

福井県知事から公益法人の認定を受けたのに伴い、3月24日をもって、一般社団法人から公益社団法人となりました。今後とも当協会の運営に御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員募集中！ 当協会の会員になりませんか。詳しくは4面をご覧ください。

市民活動促進事業助成金 助成団体を募集します！

福井市内の国際交流および多文化共生推進団体が新たに企画・実施する各種の国際交流・多文化共生事業に要する経費について、助成金を交付します。詳しくは4面をご覧ください。

活動レポート

◆友好都市提携25周年 福井市民訪問団派遣

中国杭州市へ市民訪問団を派遣しました。

11月20日から24日の日程で、福井市日中友好協会とふくい市民国際交流協会の合同市民訪問団22名が、杭州市を訪問しました。団員として和太鼓奏者が参加しており、伝統音楽による文化交流も行いました。

浙江省および杭州市对外友好協会表敬、福井テレビの友好局である杭州文化広播電視集団（杭州市テレビ局）訪問、富陽数馬裝飾工芸品有限公司の工場内見学、杭州市青少年センター視察、浙江芸術職業学院視察などさまざまな交流を行いました。

杭州市青少年センターでは、天眼杯中国国際少年児童漫画大会の開幕式に出席し、当協会会長が海外友好都市を代表して挨拶しました。

このセンターでは、大勢の子どもたちが、美術、文芸、文学、科学、外国語などを学んでおり、センター主任の黄氏との会談では、福井の青少年との交流について話し合われました。



◆第2回多文化共生セミナー

「広い世界の国々とくらべよう！ニッポン」

11月27日、福井県国際交流会館において、第2回多文化共生セミナーを開催しました。

様々な国で日本語教育をされてきた福井大学教授の虎尾憲史先生と青年海外協力隊としてカメルーンで学校教育に携わってきた西出有由美さんに、海外での貴重な異文化体験を語っていただきました。

違う国、文化背景の人々が共に地域で暮らしていくためには、お互いが歩み寄り、話し合い、お互いの文化を理解することがとても大切ということ学びました。



◆料理講座

いろいろな国の料理を作ることを通して、その国の文化に興味を持ってもらう料理講座を開催しました。

11月16日は、タイ出身の上 アンチャーリーさんに、「パッ・カバオ（ひき肉炒めと目玉焼きのセライス）」と「トッドマン（タイ風さつま揚げ）」を教えてくださいました。両料理とも美味しく、日本の家庭でも簡単に作れそうなもので大変好評でした。



12月13日は、韓国出身のイ・ウンジョンさんに、韓国本場キムチの作り方を教わりました。

冬の寒さが厳しい韓国では、白菜などの旬の野菜をどこの家庭も一斉につけ始めるので、唐辛子をたくさん入れたキムチづくりは、初冬の風物詩にもなっているそうです。



1月18日は、ベトナム出身のゴック・イェンさんに、フォーと生春巻きを教えてくださいました。

いろんな香辛料を使って作るフォーのスープは、日本にはない深みのある味でとても美味しかったです。生春巻きもいろんな具が入って、とてもヘルシーです。



ベトナムでは、もっといろんなハーブを入れるようです。

◆みんなで祝おう世界のクリスマス！（小学生対象）

中国、アメリカ、フィリピン、ブラジルの方々に、各国のクリスマスの祝い方を紹介していただきました。

そのあと、外国人講師もグループに加わって、〇×クイズをしたり、クリスマスの歌を歌ったり、またみんなでクリスマスオーナメントを作りました。



◆第3回多文化共生セミナー

「学んで使おう！やさしい日本語」

1月24日に、NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会の時光さんを講師に迎え、やさしい日本語について学び、「節分」についてやさしい日本語でどう説明するかを5グループに分かれて考え、発表しました。

日本の伝統的な行事をやさしい日本語で説明するは、結構むずかしく、「鬼を退治する」の「退治する」など、普段何気なく使っている言葉が、実は日本文化に根差した深い意味合いを持つ言葉なのだという点を参加者の皆さんは改めて感じたのではないのでしょうか。

後半は節分にちなんで、グループ対抗豆合戦を行い、最後は「おにのパンツ」の歌に合わせてみんなでダンス！総勢62名の参加者が一体になってダンスを踊りました。

参加者の感想：

「日本人が思っている以上に外国人にとって日本語を理解するのは難しいということが分かった」

「節分について説明したが、思った以上に難しかった」

「言葉の壁があっても鬼のパンツ(の踊り)はみんなで楽しめたのがよかった」

「分かりやすい日本語は意識して使ったことが少なくて新鮮だった」

「改めて日本語と国語の違いについて考えさせられた」



◆災害時語学サポーター研修会

1月17日と2月7日の両日に、NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会理事の柴垣氏を講師に迎え、災害時語学サポーター研修会を開催しました。

1月17日は、福井県国際交流会館にて、災害時に外国人にどのように情報を伝えるかについて学び、東日本大震災時に実際に使われた政府広報を外国人に分かりやすく伝えるための掲示物作りを行いました。

限られた時間内に、大量の情報の中から外国人に必要な情報をピックアップしていったのですが、グループごとに白熱した意見交換がされていました。



2月7日は、福井市防災センターにて、情報の翻訳の実践と避難所巡回訓練を行いました。

福井県で大規模な地震が発生したと想定し、災害時の情報を外国人へ伝えるための翻訳や避難所にいる外国人からのニーズの聞き取り、避難所掲示情報の収集などの訓練を行いました。

参加者の感想：

「語学サポーターだが、ボランティア内容が話を聞くだけのボランティアでないことが理解できた。気軽に回答できる問題だけではないので知識が必要だと思った」

「ボランティアとしての難しさを実感、立場の大変さを痛感しました」

「単に通訳するだけでなく情報がある程度頭に入れておくことが必要であることが分かった」

「ガイドラインがあるとよいと思った」



◆会員向け講座

2月14日、福井県国際交流協会の無料行政書士相談会をご担当されている徳田行政書士をお迎えし、在留資格について、様々な事例をもとに教えていただきました。

参加者の感想：

・在留資格は、とても幅が広くいろいろなケースがあるので、知れば知るほど奥が深いことを知りました。

・第2弾研修会を開催してほしい。私たちに関わりの多い在留資格についてじっくり学びたい。



◆全米姉妹都市国際中高生絵画展 第26回福井市コンクール

海外に姉妹都市を持つアメリカ合衆国内の都市で組織されている「国際姉妹都市連合 (SCI)」が主催する「全米姉妹都市国際中高生絵画展」に、福井市はニューブランズウィック市とともに参加しています。

今年度も、その参加作品の選考を兼ねた福井市コンクールを開催し、最優秀賞2点、優秀賞2点、特選2点、入選7点が選ばれました。

最優秀賞の明道中学校 桶屋朝子さんの作品「平和」は、ワシントンで行われる本選に送られます。



桶屋朝子さんの作品「平和」

◆歴史文化通訳研修事業

3月8日(日)、年7回の通訳ボランティア研修会のプログラムを終了しました。

今年度は、養浩館庭園と郷土歴史博物館のガイド説明の通訳を学び、7回目には、その総まとめとして、福井市に住む外国人を募り、今までの研修会での資料を参考に、養浩館と郷土歴史博物館を实践案内しました。

○第1回 講座「観光通訳とは？」

○第2回、第3回 養浩館案内通訳学習会

○第4回、第5回 郷土歴史博物館案内通訳学習会

○第6回 講座「インバウンド観光」

○第7回 実践「養浩館・郷土歴史博物館へ行こう！」

※平成27年度は、「朝倉氏遺跡」、「おさごえ民家園」のガイド説明通訳の研修を予定しています。



◆スカイプ交流

○友好都市韓国水原市とのスカイプ交流

福井市の韓国語学習者と、水原市の日本語学習者が、毎回テーマを設定して文化紹介を行いました。今年度は9回にわたり交流しましたが、その他にも、1対1のマッチングを行い、個人間の交流も活発に行われました。

○ラオスとのスカイプ交流

ラオスで日本語を学ぶ学生との交流を行いました。今年度は4回の交流を行いました。春休み中に実施した際には、小学生も参加し、ラオスについて様々な質問を投げかけ、ラオスが一気に身近になったようです。



すけじゅーる

4月

- 福井市と水原市の日本語・韓国語学習者 スカイプ交流
日時：6日（月）19:00～20:30
会場：福井県国際交流会館 第3会議室

- しゃべり場
日時：10日、24日（金）14:00～16:00
会場：福井市まちづくりセンター ふく+
- イングリッシュウォーク
福井に住む外国人の方と交流しながらまちあるき
日時：11日（土）13:00～15:30
内容：養浩館、福井城跡散策など
参加費：500円
定員：日本人10名、外国人10名
- フラトン市民訪問団受入
日時：16日（木）～20日（月）
受入人数：23名
- ジュニア大使帰国報告会
日時：22日（水）16:30～18:00
会場：福井市文化会館 4階 大会議室

5月

- 福井市と水原市の日本語・韓国語学習者 スカイプ交流
日時：11日（月）19:00～20:30
会場：福井県国際交流会館 第3会議室

- しゃべり場
日時：8日、22日（金）14:00～16:00
会場：福井市まちづくりセンター ふく+
- 森のワールドツアー
日時：30日（土）
会場：SSTランド

🏠市民活動促進事業助成金 助成団体を募集します！

福井市内の国際交流および多文化共生推進団体が新たに企画・実施する各種の国際交流・多文化共生事業に要する経費について、助成金を交付します。

助成対象者

目的、組織、代表者など団体の運営に必要な事項について定めがあるもの。

助成対象事業

- ・市内で開催される国際交流・多文化共生事業
- ① 地域住民の国際理解を深めるための事業
- ② 地域住民と在住外国人等が交流するための事業
- ・その他、地域の国際交流・多文化共生推進に寄与すると認められる事業

申請書の受付期間

4月6日（月）～4月30日（木）

事業の実施期間

5月18日（月）～2月29日（月）

詳細については、協会事務所までお気軽にお問合せください。

🏠公益社団法人 ふくい国際交流協会 平成27年度会員募集中！！

世界に開かれた活力ある地域づくり、多様な文化を認め合う多文化共生社会づくりを目指して、あなたも国際交流協会会員になりませんか？

個人会費 1口 3,000円

法人会費 1口 10,000円

会員特典

- ・会員限定講座（語学講座や異文化講座など）に無料で参加できます
- ・協会行事に関する情報を提供します
- ・当協会主催の講座・イベントへの参加費を割引します（語学講座・異文化紹介講座など）
- ・広報紙など協会発行物を提供します

【編集委員からひとこと】

- 会員の皆様には、平成26年度の事業につきまして、ご支援、ご協力いただきありがとうございました。広報誌で伝えきれなかった事業内容につきましては、HPやFacebook (<https://www.facebook.com>)にも掲載していますので、のぞいてみてくださいね！
- 会員の皆様のおかげをもちまして、平成26年度の事業をすべて終了することができました。平成27年度も多文化共生のまちづくりを目指し、がんばります。皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いたします。